



なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより

NO. 4

令和5年6月16日

安宅小学校長

大切な命を守るために

梅雨入りし、蒸し暑い日が続いています。体調管理が難しい時期になってきたなと思います。学校では、15日にプール開きを行いました。早速6年生が泳ぎ初めということでプールに入り、水の感触を楽しんでいました。今後、天候を見ながら、安全に配慮して水泳指導を行っていこうと思います。先日、教員の救急講習会も行いました。毎年練習してはいるものの、やはり常に新しい情報を得ることは大切ですね。



さて、学校では子どもたちの安全を第一に考え、さまざまな取組を行っていますが、子どもたちを取り巻く環境も日々変わっており、さまざまな危険が増えてきているなど感じます。

学校や家にある危険

- ・遊具の誤った使用によるけが
- ・体育や理科実験、工作、調理実習などでのけが
- ・廊下を走って衝突したり、転んだりすることによるけが
- ・やけど
- ・刃物によるけが
- ・階段での落下
- ・服が引っかかることによる転倒
- ・ひもが首にかかる など



町にある危険

- ・不審者
- ・誘拐
- ・交通事故
- ・川、海で溺れる
- ・高いところからの落下
- ・雪道での転倒 など



自然災害

- ・地震・津波
- ・火災
- ・水害
- ・土砂崩れ
- ・落雷 など

インターネットによる危険

- ・SNSによる中傷被害
- ・出会い系サイト
- ・薬物入手
- ・個人情報流出
- ・ネット詐欺 など

感染症や病気

- ・コロナウイルス
- ・インフルエンザ
- ・食中毒
- ・アレルギー など

子どもたちは「見える危険」に対しては危険と判断できますが、「見えない危険（見通しの悪い交差点 など）」に対しては、危険が予知できない場合もあります。また、「これぐらい大丈夫」といった軽はずみな行動が、友だちの命に危険を及ぼすことが想像できない子もいます。

大人がずっと子どものそばにいて見守ることはできません。具体的な場面で何が危険なのかを教え、自分で危険を回避できる力をつけていくことが大切です。また、大人が安全を守るお手本を見せ、安全な行動とはどんなものかを見せることも大切だと思います。大切な命が失われないよう、ご家庭でも子どもたちにお話してください。





6月8日 1年 歩行訓練



6月8日 2~6年交通安全教室



歯の衛生指導



6月12日 先生方の救急講習会

6月19日には
不審者対応の
避難訓練も行
います。

**地域の皆様、
ご協力ありがとうございました。**



水のキャラ
バン隊

木遣り音頭の
練習



安宅漁港の
見学

はまひろがお
さんより雑巾
の寄付

